

厚生労働省和歌山労働局発表  
平成23年8月30日  
午後2時

担当	厚生労働省和歌山労働局
	職業安定部職業安定課
	課長 山下 博己
	労働市場情報官 石川 正義
	TEL 073-488-1160
	FAX 073-475-0115

## 一般職業紹介状況(平成23年7月分)

**有効求人倍率(季節調整値)は、前月より0.01ポイント低下の0.70倍で、3か月ぶりに前月を下回った。**

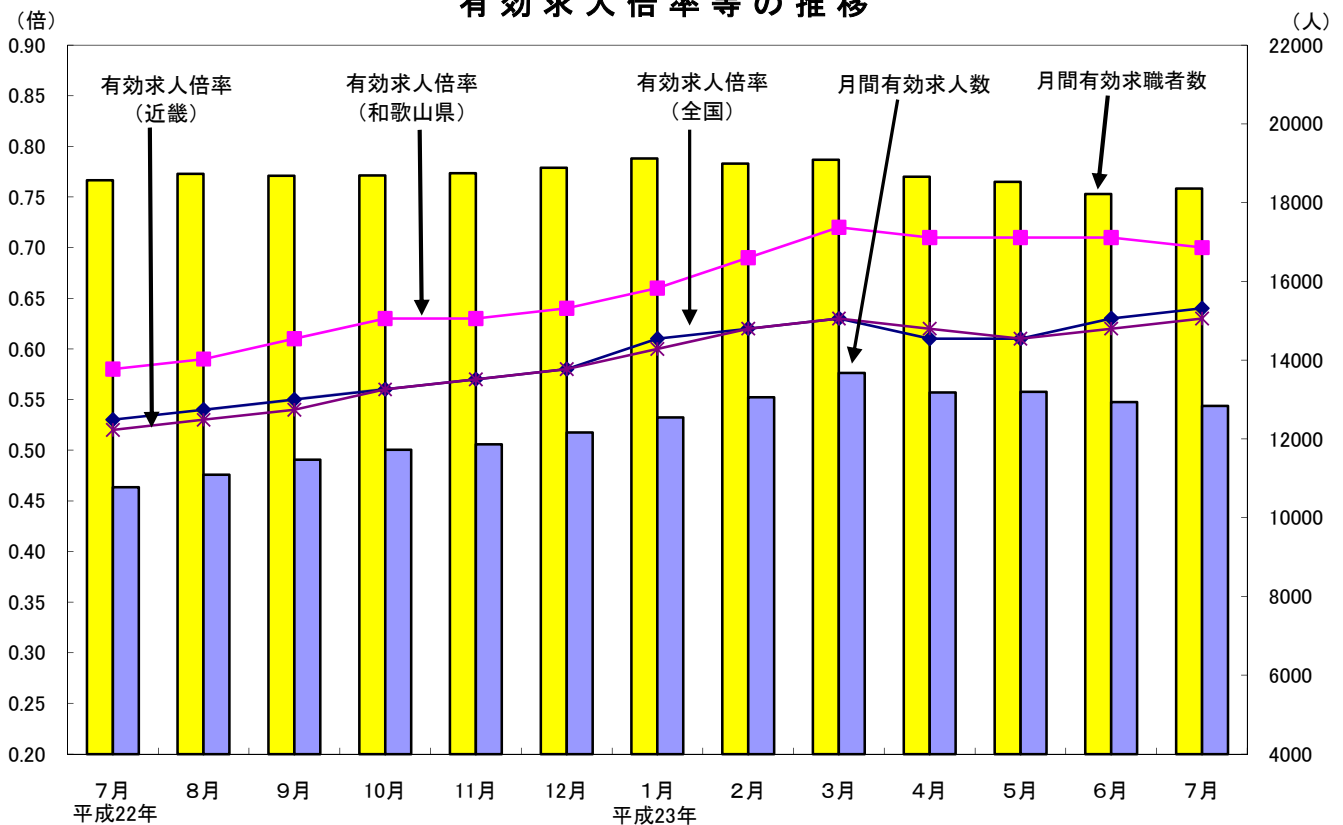
全国の有効求人倍率(季節調整値)は0.64倍で、前月より0.01ポイント上昇。

近畿の有効求人倍率(季節調整値)は0.63倍で、前月より0.01ポイント上昇。

新規求人倍率(季節調整値)は1.04倍で、前月より0.08ポイント低下。

- ◎ 新規求人数(原数値)は対前年同月比3.9%増。
- ◎ 新規求職者数(原数値)は対前年同月比4.2%減。

### 有効求人倍率等の推移



(注) 有効求人倍率、月間有効求人数及び月間有効求職者数はすべて季節調整値。  
季節調整値の平成22年12月以前の数値は新季節指数により改訂済。  
有効求人倍率(折れ線グラフ)は左目盛。月間有効求人数及び月間有効求職者数(棒グラフ)は右目盛。

## 1 求人倍率の動き

新規求人倍率(季節調整値)は前月より0.08ポイント低下の1.04倍で、2か月連続で前月を下回った。

有効求人倍率(季節調整値)は0.70倍となり、前月を0.01ポイント下回った。

正社員有効求人倍率(原数値)は前年同月より0.09ポイント上昇の0.36倍で、13か月連続で前年同月を上回った。

## 2 求人の動き

(1) 新規求人数(原数値)は4,795人で、前年同月比3.9%増(17か月連続増)となった。  
有効求人数(原数値)は12,188人で、前年同月比17.7%増(15か月連続増)となった。

(2) 主な産業別に新規求人の増減(前年同月差)をみると、  
「医療,福祉」(166人増)、「建設業」(85人増)、「農,林,漁業」(29人増)、「製造業」(22人増)などで増加し、一方、「サービス業」(66人減)、「複合サービス事業」(54人減)、「宿泊業,飲食サービス業」(38人減)などは減少した。

(3) 一般、パート別で新規求人の状況をみると、一般求人数は2,871人で前年同月比2.8%増、パート求人数は1,924人で前年同月比5.5%増となった。

## 3 求職者の動き

(1) 新規求職者数(原数値)は4,223人で、前年同月比4.2%減(2か月連続減)となった。  
有効求職者数(原数値)は18,689人で、前年同月比2.1%減(4か月連続減)となった。

(2) 新規求職者(パートを含む常用)を態様別にみると、在職者は761人で前年同月比13.5%減(3か月連続減)、離職者は2,604人で同8.4%減(6か月連続減)となり、離職者のうち事業主都合離職は688人で同5.6%減(14か月連続減)、自己都合離職は1,724人で同8.8%減(4か月連続減)、また、無業者は759人で同19.9%増(26か月連続増)となった。

(3) 雇用保険の受給者実人員は4,733人で、前年同月比5.8%減(17か月連続減)となった。

## 4 就職者数の動き

安定所の紹介による就職者数は1,666人で、前年同月比0.8%減(3か月ぶり減)となった。

## 5 まとめ

有効求職者数が高水準で推移していることなど厳しい状況にあるが、求人数の動向などをみると、増加幅が縮小傾向にあるとはいえ、継続して明るい要素がみられることから、雇用情勢は依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きが続いている。